

iPad

の 研究

4

iPadをデジタルオーディオプレーヤーとして使用

私はオーディオショップの店長を8年経験してきた。その中で、「信じられないほど音が良く、価格が安い」と思えるものに出会ってしまった。今日は、そのノウハウを公開したいと思う。

文●広瀬 学

Hirose Manabu

エンゼルポケット秋葉原 店長

<http://www.localmailorder.com/>



iPad Camera Connection Kit

「iPad Camera Connection Kit」で変身

高級オーディオ世界では、高級CDプレーヤーが数十万円、数百万円することがよくある。今回の内容は数十万円、数百万円するCDプレーヤーに匹敵する音を、iPadで再生することが可能だという話である。もちろんオーディオの音の良し悪しは主観の世界だから、絶対という正解はない。しかし、そこは経験と勤がものをいう世界だと思っている。

iPadは電子書籍の購読など、従来にない機能があるが、iPod同様、音楽や動画を再生することもできる。ただし、音楽を再生する場合、その中にあるDAC(Digital Analog Converter)やアンプを使用すると、良い音は出ない。DACとはデジタルデータをアナログデータに変換する機能であり、アンプとは音声を増幅する機能である。音の良し悪しは、この機能がとても重要である。

オーディオメーカーは、その機能について長年にわたり「音を良くするノウハウ」として蓄積してきた。よって安価なiPadで、その音を

超えることは難しい。しかし、あるものを使用すると、突然素晴らしい、高級デジタルオーディオプレーヤーに変身する。

それが、「iPad Camera Connection Kit」というものだ。これによって、iPadからUSBデジタル出力が可能になる。

素晴らしい音を再生できる iPad用USB DACを発見

今オーディオ業界では、PCオーディオが最盛期を迎えようとしている。PCオーディオとは、いわゆるパソコンを使った音楽再生。その中で欠かせないものが、USB DACと呼ばれるものだ。通常のPCには必ずといっていいほど、USB端子に付いている。そのUSB端子にUSB DACを接続すると、そこから音楽のデジタル信号を拾って、DAコンバーターがデジタルデータをアナログ信号に変換する。そこにヘッドフォンを挿せば、そのまま音楽を聴くこともできる。また、アンプ、スピーカーを接続すれば、本格的なハイファイオーディオ再生を楽しむことができる。

しかし、USBオーディオといっても、iPadにはUSB端子なんて付いていない。でも実はApple純正の「iPad Camera Connection Kit」をDOCコネクタに接続すると、れっきとしたUSBインターフェイスになってしまう。本来の目的はデジタルカメラなどとUSB接続して、写真データなどを転送するためのものである。

ここで注意しなければいけないことがある。iPadのUSB端子は、通常販売されているす

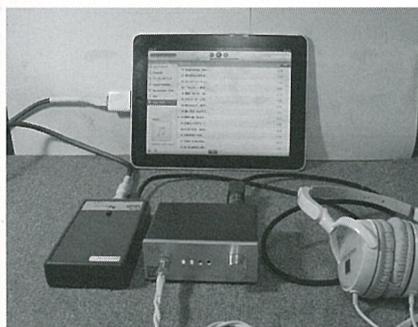
べてのUSB DACと接続できるわけではない。むしろ接続できないことのほうが多いくらいだ。そこで、弊社で調査し、きちんと接続できて素晴らしい音が出るUSB DACを発見した。それは、ラトックシステム株式会社が発売している「RAL-2496UT1」という製品だ。ただし、それをただ接続しただけでは音は出ない。

もう一つ「RAL-2496UT1」という、USB外部電源供給アダプタを使用しなければならない。なぜかという、iPadは消費電力が少ないため、通常のUSBバスパワーでは電力供給が追い付かないからである。

高級CDプレーヤーをはるかに凌ぐ音

これは偶然に接続できたもので、この組み合わせが奇跡と呼んだのである。音を聴いてみると、高級CDプレーヤーをはるかに凌ぐ音がする。さらに、一般的なPCオーディオの音よりも、はるかに良い音がするのである。弊社では、さらに音を良くするために、OjiSpecial改造、PTB処理というものを特別に施している。

これだけそろえても8万9,000円だ。ヘッドフォンで聴く場合は、ヘッドフォンを用意すればよいし、本格的なステレオ再生を楽しみたいのであれば、パワーアンプやスピーカーを用意すればよい。それだけでiPadがハイクラスデジタルオーディオプレーヤーに大化けするのである。ただ、これはタイトルどおり、あくまでも裏技的使用方であって、動作を保障するものではない。



USB外部電源供給アダプタ[RAL-EXTPW01]を使用